

## 公共工事の施工体制に関する 全国一斉点検の実施結果(北陸地方整備局分)

**☆適正化法施行から6年目、施工体制の改善が進む!**  
**☆しかし、低入札工事等では依然として不備が目立つ!**

公共工事を適切に実施するためには、請負者による適正な施工体制の確保が重要であり、国土交通省では平成14年度から毎年度、稼働中の直轄工事を対象に「施工体制に関する全国一斉点検」を年1回実施しています。

5回目となる今回も、平成18年10月から11月にかけて「施工体制に関する全国一斉点検」を実施しました。その内、北陸地方整備局の点検結果を下記の通りとりまとめましたのでお知らせします。

### 点検結果の概要

#### 1.点検件数

- 全体で96件の工事(稼働中工事643件の約15%)を点検しました。
- このうち低入札工事等は52件(稼働中工事79件の約66%)点検しました。

#### 2.点検結果の概要

- 点検を実施した工事のうち約半数(45件、約47%)の工事で何らかの不備が見られたため、請負業者に対し改善指導を行いました。

##### (i) 基本点検項目

- 建設業法で義務づけられた「施工体制台帳の備付け」や「建設業許可票の掲示」の履行については改善傾向にありますが、一部で掲示がないものもありました。

- 「下請負契約に関する点検」では、明確な工事内容での契約は昨年度より改善が見られたものの一般工事で約14%(6件)、低入札工事で約20%(10件)の工事で不明確なケースが見られました。

##### (ii) 一括下請に関する点検項目

- 「元請負業者の下請施工の関与状況に関する点検」では、全体的に改善されつつありますが一般工事で約25%(11件)、低入札工事で約33%(17件)不備が見つかりました。

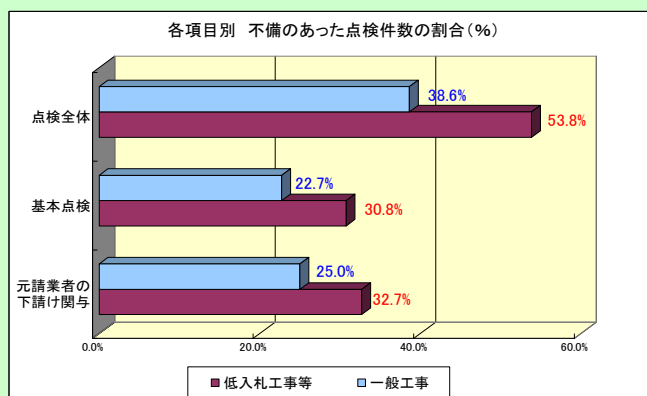
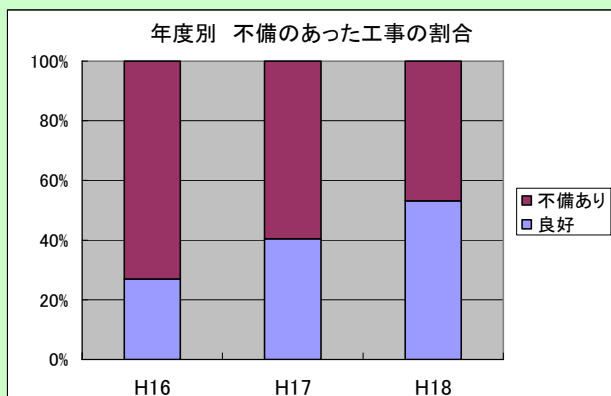
- また、今回の点検では一括下請負を行っているケースは見つかりませんでした。

##### (iii) 下請負業者の点検項目(新規)

- 下請負業者の主任技術者の配置状況は、点検を行った全工事において良好な結果でした。

- 適切な下請契約がなされているかに関して、下請負業者へのヒアリング結果からは、不適切な事案は見つかりませんでした。

### 3.総括



- 基本点検項目、一括下請に関する点検項目については、過年度に比べ改善が見られるなど、建設業法、適正化法に関する理解の浸透が年々進んでいることが伺えました。
- しかし、元請負業者が下請負業者と明確な工事内容で契約を行っていないケースや元請負業者の下請施工の関与状況が十分でないなど、更なる改善が望まれます。
- また、低入札工事等では、一般工事と比べ、総じて不備が多いなど、落札率が低下するほど不備が発生する割合が高くなる傾向が見られました。
- なお、北陸地方整備局において先に実施した緊急点検の低入札工事については、若干の改善にとどまり、更なる改善が必要となりました。
- 北陸地方整備局としては、適正な施工体制の一層の確保を図るため、通常の監督業務を通じて是正を求めるなど、所要の対策を行っていきます。  
当面、北陸地方整備局が取り組んでいるダンピング受注対策の一環として、未点検の低入札工事について「施工体制に関する緊急点検」(2回目)を2月に実施します。

点検結果の詳細については、北陸地方整備局ホームページ  
(<http://www.hrr.mlit.go.jp/press/2006/02/070206gikan.pdf>)をご参照ください。

## 交通誘導員を配置する場合には、 検定合格者の配置が義務づけられました。

「警備業法の一部を改正する法律」(平成16年法律第50号)が平成17年11月21日から施行されたことに伴い、各県公安委員会では交通誘導警備業務の実施にあたり、検定合格者を配置しなければならないことになりました。

今後、下表の路線で交通誘導員を配置する工事等では、検定合格者が必要となります。

なお、配置は1級又は2級検定合格警備員を現場ごとに1名以上配置してください。

県名	施行日	路線名
新潟県	平成19年6月1日	一般国道7号、8号、17号、18号、49号、113号、116号、117号
富山県	平成19年4月1日	一般国道7号、8号、41号、156号、160号 主要地方道富山立山公園線(立山有料道路を除く)
石川県	平成19年4月1日	一般国道8号、159号、160号 主要地方道松任宇ノ気線、主要地方道金沢小松線
山形県	平成19年6月1日	一般国道113号等
福島県	平成19年6月19日	一般国道49号、118号等
長野県	平成19年6月1日	一般国道18号、19号、20号、117号、141号、142号、147号、152号、153号等
岐阜県	平成19年4月1日	一般国道41号、156号等

※北陸地方整備局管内にかかる国道について記載しています。県により、県道・市道等含まれますので、詳細については各県告示を確認してください。

# 事故速報

## 1月は9件発生 週末に事故が多発

(その1)

発生日時	平成19年 1月12日(金) 3時00分
工事の種類	道路歩道工事 <公衆災害>
事故の状況	歩道部の既設側溝をバックホウで積込み作業中、バックホウが信号機頭部(燈機)に接触した。

(その2)

発生日時	平成19年 1月12日(金) 11時15分
工事の種類	営繕改築工事 <労働災害>
事故の状況	スラブ型枠施工のため、足場上を通過した際、固定していたクランプがはずれ、ボルト部分に足をあてた。

(その3)

発生日時	平成19年 1月16日(火) 11時15分
工事の種類	砂防溪流工事 <労働災害>
事故の状況	生コンの打設中、バケットを開けたが生コンが落ちて来なかったため、開閉バーを開け閉めし、振動で落とそうとした時に、開閉バーとバケット脚部のアングルに指を挟んだ。

(その4)

発生日時	平成19年 1月24日(水) 13時40分
工事の種類	河川可動堰工事
事故の状況	土砂運搬において、現場に戻る際、対向車がカーブを曲がる際に木材の横固定に使用する金具が、運転席全面に衝突した。

(その5)

発生日時	平成19年 1月26日(水) 10時00分
工事の種類	河川護岸工事
事故の状況	土砂をダンプトラックで運搬中、対向してきた軽ワゴン車の前面の一部がダンプトラックの下に潜り込んだ。

(その6)

発生日時	平成19年 1月26日(金) 14時05分
工事の種類	砂防光ケーブル工事 <公衆災害>
事故の状況	用水路脇に土砂を運搬・仮置作業中、バックホウのバケットで掘削した際に水位計のケーブルを切断した。

(その7)

発生日時	平成19年 1月26日(金) 14時05分
工事の種類	砂防光ケーブル工事 <公衆災害>
事故の状況	光ケーブルを添架するための電柱建込作業中、集落の消雪用送水管を損傷した。

(その8)

発生日時	平成19年 1月29日(月) 14時50分
工事の種類	河川高水敷工事
事故の状況	掘削土砂をダンプトラックで運搬中、路上の石を跳ね上げ走行中の一般車にあたったとして、一般車の方に止められた。

(その9)

発生日時	平成19年 1月31日(水) 8時00分
工事の種類	河川流域調査作業 <公衆災害>
事故の状況	作業中に、軽油15ℓ程度が河川に流出した。

事故事例を参考に作業手順の見直しや、危険予知活動に生かしてください！